

語り
継ごう

第五福竜丸建造 75 年 平和の歴史展

今年はビキニの水爆実験で被爆した第五福竜丸が建造されて 75 年の節目の年ですが、核兵器禁止条約の締約国会議が開かれる一方ロシアが核兵器の使用をほのめかすなど、核戦争の危機はかつてなく広がっています。ビキニ事件を風化させないためにも福竜丸建造の町から核兵器廃止の声を広げていきましょう。



8 月 2 日 (火) ~ 7 日 (日)

串本文化センター 2 階ホワイエ
9 時から 17 時



高知市の平和資料館副館長、岡村啓佐（けいすけ）さん。原水爆実験による高知県内の被ばく漁民ら 52 人の写真集 NONUKES を発行。2019 年の日本自費出版文化賞の大賞を受賞。

記念イベント 平和のつどい

8 月 7 日 13:00 ~ オープニング SAM による歌と演奏

講演 8 月 7 日 13:15 ~

「ビキニ事件」と日本の戦後

- なぜ第五福竜丸以外の船は隠ぺいされたのか -

講師 岡村啓佐

対談 8 月 7 日 14:15 ~

核兵器の廃絶のために

岡村啓佐・西野政和

平和資料館副館長・歴史展実行委員長

会場 串本文化センター 2 階 会議室 A

主催 第五福竜丸建造の地平和の歴史展実行委員会 後援 串本町教育委員会

問い合わせ 0735-67-7260 (担当・田村)